

令和7年度 第4回臨床腫瘍セミナー

「薬剤関連顎骨壊死」 境界の現在地 がん治療医や骨粗鬆症治療医に知っておいて頂きたい事

骨吸収抑制薬（デノスマブ、ビスフォスフォネート製剤）による薬剤関連顎骨壊死（MRONJ）は、国内における初症例の報告から19年が経過するが、未だに患者数は増え続けている。予防や治療についての研究が進み、その管理は明確化されつつあるが十分に浸透しているとは言い難い。

本講演では、MRONJの予防と発症後の管理について、医師、特にがん治療医ならびに骨粗鬆症治療医に知っておいて頂きたい項目を、最新の知見を交えて紹介する。

福島県立医科大学 歯科口腔外科 副部長

講師 菅野 千敬 先生
(かんの ちひろ)

福島県立医科大学歯科口腔外科 講師

日本口腔外科学会 口腔外科専門医・指導医
日本口腔腫瘍学会 口腔がん専門医・指導医
がん治療認定医（歯科口腔外科）
医学博士

日時：令和7年10月30日(木)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

司会：金子 哲治 先生（歯科口腔外科）

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ、患者様及び一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL：024-547-1095 E-MAIL：ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】 令和7年11月13日（木）18時～19時／福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室
（講師） 国立がん研究センター中央病院 緩和医療科 医長 石木寛人先生